

"幸世ボランティアグループ"の皆さんにお世話になっています

令和2年度に改装された「ふれあい交流コーナー」にて、ふれあいサロン「憩いの場 "来(き)ないな" さちよ」が、毎月2回(第2、第4月曜日、料金200円)営業中です。

ご休憩やお友達とのご歓談に是非ご利用ください。



丹波市社会福祉協議会の「たんば子ども食堂事業」を活用した、「さちよふれあい食堂」が毎月第3日曜に開催されています。

子どもから高齢者の方まで多世代が集う地域食堂を目指しています。毎回工夫を凝らした食事が好評です。気軽にご参加ください。(食事代: 子ども無料、大人300円)

<施設利用者のご紹介> (これからも順次ご紹介いたします)

太極拳教室幸世(会員11名)



グループで
ひとりで



毛利 充さん(香良)

毎週火曜日に、小畠睦先生(山南町)のご指導のもと「太極拳」と「ストレッチ」で、体と心の健康づくりにチャレンジしています。

事務局からのお大事なお知らせです



- 幸世交流施設(グラウンド含む)の使用料が令和3年9月1日より変更になりました。
- お借りしていた「第2駐車場」を管理負担軽減のため令和3年12月末でお返しいたしました。
- 利用者の皆様には、ご不便をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。
- 令和4年1月より、毎週水曜日の窓口業務は休業することになりました。
- なお、施設の利用は可能です。ご利用の申込等は、月・火・木・金曜日の午前9時~午後3時に、事務所窓口までお願いいたします。

幸世だより

2022年 -第4号-

=発行=
幸世自治振興会

=編集=

幸世地域づくり運営委員会

TEL/FAX(0795)82-5038

【発行日: 令和4年1月】



新年のごあいさつ

幸世自治振興会 会長 上村 行男



明けましておめでとうございます。幸世地域の皆さんにおかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、当自治振興会の活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

一昨年よりの新型コロナウイルス感染拡大により、私たちの生活環境も随分と変化し、あらゆる面でこれまでの当たり前を見直さなければならない世相となりました。

当自治振興会におきましても、恒例の大きなイベントである「お昼のつどい」や「元気まつり」も2年連続で中止を余儀なくされ、幸世の「地域づくり」のあり方が根本的に問われる状況となっています。

そのような中、3つの部会で構成される「幸世地域づくり運営委員会」においては、平成29年度よりの「新たな地域づくり計画書」も踏まえ、新事業の提案等、建設的な意見交換会を部会ごとに行いました。これらは、来年度以降の指針として、有効に活用されるものと思っております。

昨年末から、新種の変異株が拡がるなど、まだ予断を許さない先行きではあります。感染の早期収束と、本年が皆様によりまして幸せ多き一年となりますことを心からご祈念申し上げます。

今後とも、幸世地域の発展と「ふれあい」あふれる"幸世"づくりに取り組む所存でございますので、なお一層のご支援ご協力をお願いいたします。

部会活動の紹介



「幸世地域づくり運営委員会」

令和3年度委員長 福井明弘（前年度自治会長会会長）

3つの部会がそれぞれのコンセプトを掲げて、イベント等を計画し、幸世地域の活性化につながるよう、毎年活動を行っています。今年度は、ポストコロナも見据えて、部会ごとに意見交換会も実施しました。

第一部会

部長 細見恵吾（鴨内）、〈前年度理事〉

（人がかがやく仕組みづくり）

前年度から続くコロナ禍で、今年度予定の事業もほとんど中止となり、後半にできる事業と次年度以降の事業について、昨年10月12日に検討会を行いました。本年度の事業としては、12月5日よりイルミネーション（表紙写真）の点灯、明けて1月9日の午前中に「とんど大会」を例年通り行いました。

また、事前のアンケートの中から協議し、次年度以降の事業として①「桜堤の桜見散策」、②「蛍鑑賞」、③「幸世地区内をめぐるスタンプラリー」を提案することを決定いたしました。

これらについては、今後さらに検討と協議を重ねて具体化できるよう引き継ぎたいと思います。



第二部会

部長 足立善昭（井中）、〈前年度理事〉

（防災と自然・歴史を守るふるさとづくり）

節目の「第50回幸世区民運動会」や「ソフトボール大会」も昨年同様中止となりましたが、「クリーン作戦」は予定通り12月15に行うことができました。

なお、昨年10月14日に行われた部会では、次年度以降の提案事業として、①幸世地区内の名所旧跡や名木等を紹介したマップ・冊子の作成、②地区内のAEDマップの更新、などが新たな事業候補として議論されました。

当初6月の日程を変更し開催しました「第2回幸世ゴルフ大会」（12月15日：妙見富士CC）には、前回を上回る36名の参加者がありました。幸い天候にも恵まれ、楽しく懇親を深めることができ、谷水克己さんが好成績で見事優勝されました。



第三部会

部長 足立真一（南油良）、〈前年度理事〉



（人や地域がつながる情報発信）

広報誌「幸世だより」は、次年度より年2回（定期総会終了後と年度末）の発行をめざします。

特に、地域の歴史や景観、各自治会でのイベント等の紹介を、多くの方に見てもらえるよう、ホームページの更新とともに充実させたいと思っています。

イベント開催(予定)のお知らせ

◆卓球大会

令和4年2月13日(日) 午前8時より

於：氷上住民センター各自治会ごとに複数チームでも参加できます。詳しくは、各自治会体育委員さんまでお尋ね下さい。



◆幸世グラウンドゴルフ大会

令和4年3月13日(日) 午後12時より

於：幸世交流施設
奮ってご参加下さい！
(性別・年齢不問)



ご存じですか？ 《じちかいの史跡・文化など》

香良自治会 会長 萩野正義

平成26年8月16日から17日にかけての大雪（丹波豪雪）により、岩瀧寺渓谷は増水のため護岸や滝付近も崩落しました。滝上部では山が崩落し土石流が発生、思いもよらぬ甚大な災害となりました。

現在、滝までの参道を復旧し、寺への橋も架け直されました。滝上部には、鋼材の枠組に石を詰めた工法で砂防堰堤（写真左）が4基完成し、病院近くの山にも6基の堰堤が造られています。

また、復興工事途中に発生した大雨（平成30年7月豪雨）により修復した道が流れたりもしました。

皆さんの記憶にある渓谷は、川底がコンクリートに変わり（写真中）、名所「独鉢の滝」も右側斜面が崩れたため、現代的な石積みがなされ（写真右）、以前の様子とはほど遠い景観です。



こんなことやってます！やりました!! 《じちかい活動の紹介》

《じちかい活動の紹介》

当自治会では、令和3年10月10日(日)の夜、「北田井ふるさと花火大会」（打ち上げ花火）を地区内の「田んぼ」において開催いたしました。

毎年、初夏に運動会やお盆には夏祭り（カラオケ・演芸等）を開催してきましたが、昨年度からコロナ禍のためほとんどの行事を中止しました。

少しでも区民を元気にできないかと公民館運営委員会のメンバーが検討し、開運、厄払い及び邪気（今年の場合は新型コロナウイルス感染）を祓う意味を兼ねて花火を打ち上げることができました。

また、イベントとして新聞への掲載もあり、観覧された周辺自治会の方からも「感動をもらった！」「良かった！」とのご意見や「ライン」もいただいたおり、改めて区民の皆様のご協力のたまものと感謝しています。

